

海岸防災林植樹活動協定締結式

平成 27 年 3 月 25 日に、福島市において海岸防災林植樹活動協定締結式が行われ、当協会など 5 つの企業・団体と県及び相馬市との間で協定書が取り交わされました。

この活動は、東日本大震災の津波で海岸防災林が流出した相馬市磯部大洲地区において、県により基盤造成が進められている 5,400 m²の土地に抵抗性クロマツを植樹するほか、継続的な保育活動（施肥、補植、下草刈等）により海岸防災林の再生と地域の復興を後押しするため実施するものです。

締結式では、当協会の菅家洋一会長など各団体等の代表者、内堀雅雄知事、相馬市長（代理、宇佐美清産業部長）、齋藤卓夫県森林・林業・緑化協会長が協定書に署名を行いました。

当協会では、今後、協定書に基づき、他の団体等と連携しながら活動を実施しますので、会員の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



締結式に臨む菅家会長（左から 4 番目）



知事等との記念撮影

「ふくしま復興・未来の森づくり基金」寄贈式

締結式終了後に、当協会は、「ふくしま復興・未来の森づくり基金」の趣旨に賛同し、10万円を寄付しました。

この寄付は、当協会の社会貢献活動として実施するもので、寄贈式では、当協会の菅家洋一会長から齋藤卓夫県森林・林業・緑化協会長へ寄付金目録が手渡されました。



寄付金贈呈